

街地区

地域農業マスタープラン

城内、矢来、まち、南町町下、檀原

農地の集積面積

	集積面積	地域内の耕地面積	集積率
現状	23.4ha	83.2ha	43.8%
今後	56.5ha	83.2ha	- 67.9%

令和5年3月

街地区 地域農業マスタープラン

市町村名	作成年月日	直近の更新年月日
金ヶ崎町	令和3年2月25日	令和5年3月1日
対象集落名	城内、矢来、まち、南町町下、檀原	

1 対象地区の現状（アンケート結果）

①地区内の農地面積	83.2 ha	—
②アンケート調査に回答した地区内の農地面積の合計	55.5 ha	66.7% (②/①)
③後継者がいると回答した農地面積	24.7 ha	44.5% (③/②)
A 後継者がいると回答した者の割合	26.6%	37人/176人
④後継者がいないと回答した農地面積	30.2 ha	54.4% (④/②)
⑤地区内における70歳以上の農業者の農地面積の合計	18.7 ha	33.6% (⑤/②)
A うち後継者不在の農地面積の合計	10.1 ha	54.0% (A/⑤)
⑥5年後、農業をしてない等と回答した農地面積	30.7 ha	47.2% (⑥/②)
⑦農地中間管理機構を知っている回答者の割合	34.1%	60人/176人
⑧農地の集約化を希望する農家へ貸す、借りる農家で判断すると回答した者の割合	58.5%	103人/176人

2 地区の課題

(1) アンケート結果から

- ・後継者がいる農家は26.6%、面積は24.7ヘクタール
- ・後継者がいないと回答した面積は30.2ヘクタール
- ・70歳以上の方が管理する農地面積が回答者の33.6%の18.7ヘクタール
- ・70歳以上の方が管理する農地約5割は後継者不在で、その面積は10.1ヘクタール
- ・5年後農業をしていない等と回答した面積は30.7ヘクタール
- ・農地中間管理機構の認知度は約35%
- ・農地の集約化へ協力すると回答した方は約6割
- ・農地を賃貸、売買については、それぞれ出し手、受け手の意向がある

(2) 地域の話し合いから

- ・兼業小規模農家が多く、将来農業を主業として規模拡大志向の農業者がいない
- ・後継者の確保、育成が急務
- ・遊休農地が存在しているが、ほ場条件が悪く農地として活用困難な農地も見受けられる。
- ・檀原地区については、宅地化が進んでおり、今後もさらに宅地化の計画が見受けられる。

3 地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

(1) 檀原・矢来周辺

近隣他集落の中心経営体とも連携を図り、地域内外の中心経営体を中心に農地の集積を図る。

(2) 寺下・下庄周辺

入り作も多いため、他集落の中心経営体と連携し農地集積を進める。また、都市計画用途地域内であっても農地中間管理事業の活用ができるようになったため、農地中間管理事業を導入し農地の集積・集約化を進める。

4 方針を実現するために必要な取り組み

(1) 農地中間管理事業の活用

寺下・下庄周辺地域については、他集落の中心経営体が耕作しているものの、集約化が図られていなく作業効率も悪いため、農地所有者への説明会の開催などを通じ事業への理解を得ながら、農地中間管理事業を活用する。

(2) 都市計画用途地域から農業振興地域への編入

寺下地区については、都市計画地域の用途地域となっているものの、都市開発が見込まれない地区のため、農地維持にむけ従来導入できなかった各種農業施策が導入できるように農業振興地域への編入を関係機関へ働きかけを行う。

(3) 開発計画への協力

行政や商業、住宅が集積している町の中心地である当地区は、都市計画用途地域であるため、農地から非農地化の転用が多く、今後も檀原、矢来地区では宅地開発が進むことが見込まれるため、開発計画がある場合には非農地化に協力するものとする。

(4) 家族経営等による営農の継続

担い手農家が多くない地区のため、できる範囲で家族などによる経営を継続する。継続が困難になった場合は、農業委員に相談し農地中間管理事業を活用し、中心経営体へ農地集積を図る。

5 地域の中心経営体の状況

(1) 経営体数

認定農業者 7経営体（うち個人4、法人3）

認定新規就農者 1経営体（うち個人1）

認定農業者以外 2経営体（うち個人2）

(2) 農地の集積面積

	集積面積	地域内の耕地面積	集積率
現状	34.6ha	83.2ha	41.6%
今後	56.5ha	83.2ha	67.9%

【参考】

(1) 今後の地域の中心となる経営体

NO	属性	経営体名	現状		今後の農地の引き受け意向		
			主な経営作物	経営面積 (ha)	主な経営作物	経営面積 (ha)	経営範囲
1	認法		水稲	0.6ha	水稲	10	奥州市、金ヶ崎町
2	認農		水稲	0.1ha	水稲	5	街地区
3			水稲	0.7ha	水稲	2.1	街地区
4	認法		水稲	16.9ha	水稲	11.5	街・三ヶ尻地区
5			水稲	0.2ha	水稲	0.5	街地区
6	認法		水稲+野菜	3.3ha	水稲+野菜	3	南方・街・三ヶ尻地区
7	認農		水稲+花き	1.5ha	水稲	1	三ヶ尻・街地区
8	認農		水稲+豆	3.5ha	水稲	-	町内全域
9	認農		水稲+そば	7.8ha	水稲	-	町内全域
10	認就		施設ピーマン、ほうれんそう等	0.12ha	施設ピーマン、ほうれんそう等	0.78	街地区
			露地ピーマン	0.15ha	露地ピーマン	0.35	

(2) 農地の貸付等の意向

NO	農地の所在	所有者	意向面積 (㎡)	
			貸付	売渡
1	アンケート結果より		44,013	21,231